

国語科の学習について（こんなことを学習します）

学習概要

自分のことばで積極的に話したり、書いたりする力をつけます。また、言葉の使い方や文章の内容を正確に理解する力をつけることを通して、伝え合う力を高めます。
言語に対する感性を養い、国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てます。

重点目標・努力点

低学年 事柄の順序に気をつけながら、話したり聞いたり、書いたりするとともに楽しんで読書しようとする態度を育てます。
中学年 段落相互の関係を考えながら、読んだり書いたりするとともに、幅広く読書しようとする態度を育てます。
高学年 目的や意図に応じ、考えたことや伝えたいことなどを的確に話したり、書いたりするとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てます。



学習の仕方・工夫

- 日常生活の中に話題を求め、話したり、聞いたりする活動を数多く取り入れます。
- 文章を書く活動を多くしたり、取り上げて指導したりして、文章による表現力を伸ばします。
- 読書意欲を高め、「チャレンジ読書」「読み聞かせ」等、読書活動を活発に行うとともに、図書館との連携を図ります。
- 校内の言語環境を整え、言語に対する感性を高めます。

評価のポイント

[知識・技能] ○言語、漢字のテストやプリント、書写、音読、読書の取り組み等を評価します。

[思考・判断・表現]

○話 す・聞 く：テストだけでなく、発言やスピーチの内容・話し方、聞き取り、話し合いの様子から評価します。

○書 く：作文、発表原稿、物語作りなどから評価します。

○読 む：テストやプリント、授業中の読み取りの発表内容などから評価します。

[主体的に学習に取り組む態度]

○国語に関する興味や意欲を授業中の態度や発言、プリントやノート等から評価します。

こんなことをがんばろう

低学年	先生や友だちなど身近な人との会話を楽しんだり、伝えたいことを簡単な手紙などに書いたりできるようにしましょう。簡単な読み物を声に出して繰り返し読みましょう。
中学年	身近な出来事や調べたこと・経験したことを記録文や新聞などに表したりできるようにしましょう。いろいろな本をたくさん読みましょう。
高学年	自分の考えを、資料を提示しながらスピーチしたり、図鑑や辞典などを活用してわかったことや考えたことなどを文章に表したりすることができるようにならう。